

令和元年度北九州市立美術館運営評価 資料集

評価項目 1 : 作品～資料収集・環境管理・保存～

(1) 収集活動の継続

令和元年度の取組み（目標）	①既存コレクションを充実・補完するための作品・関連資料を収集する。 ②令和元年度の自主企画展にあわせて、サイトウマコトに関連する作品・関連資料を収集する。
---------------	--

① 令和元年度 購入・寄贈（275 件）・寄託作品の一覧表

< 購入 0 件 >

※令和元年度は購入対象となる美術作品が無かったため。

< 寄贈 275 件 >

No.	作家名	種別	収集目的
1～5	青柳喜兵衛	絵画 1 件、素描 4 件	a, d
6～7	江藤幸男	版画 2 件	c, d
8～151	サイトウマコト	版画 144 件	a, d
152～257	寺田政明	素描 106 件	b, c, d
258	中村研一	絵画 1 件	c, d
259	平田逸治	絵画 1 件	c, d
260～272	平野遼	絵画 8 件、水彩 2 件、 素描 1 件、日本画 2 件	c, d
273～275	藤野忠利	彫刻 3 件	c

※ 収集目的：

- a 自主企画展で展示 b コレクション展で展示 c 既存コレクションの充実
 d 地元作家作品の充実 e その他

< 寄託 0 点 >

② サイトウマコトに関連する作品・関連資料の収集

新たに 144 件の寄贈を受けた。

(2) 作品修復、作品保管環境の整備

令和元年度の取組み (目標)	①緊急性の高い作品から順次修復を行う。 ②日常的に収蔵庫内の点検・清掃を行い、作品と保管環境の安全を確認する。
-------------------	--

①-1 収蔵作品の保存状態チェック結果

内 容	作品数(点)
コレクション展出品作品の調査	377
自主企画展等出品作品の調査	3
作品貸出にともなう調査	77
合 計	457

①-2 修復作品一覧表

作家名	作品名	種別	制作年
海老原喜之助	靴屋	絵画	1955
合 計		1点	

② 収蔵庫清掃作業

毎週1回、収蔵庫の清掃作業および保管環境の安全確認を行った。

(3) 美術資料・図書の一括管理

令和元年度の取組み (目標)	①作品データベースの資料作成、精査を行う。 ②図書データベースの資料作成、精査を行う。 ③作品・図書をよりよく運用するための整理を行う。
-------------------	--

① 作品データベースの整備

改修工事にあたり、作品の収蔵場所が変わったため、新しい保管場所のデータを作成し、データベースを更新した。またコレクション展および他館に貸出した作品の出品歴を入力できるようにし、前年度に引き続きデータの入力を行った。

② 図書データベースの整備

図書データベースの整備にあたり、日本人作家、外国人作家に関する書棚を総点検し、配架図書の整理と重複図書の間引きを行った。またデータ化されていない過去の図録の入力作業を一部行った。

評価項目 2 : 公開～調査研究・展覧会～

(1) 新鋭作家の継続的な紹介と評価

令和元年度の 取組み(目標)	①コレクション展における特集展示「guest room」第4回展を開催する。
-------------------	--

①-1 新鋭作家を紹介する展覧会の実施状況

展覧会名	会期	開催日数	入場者数 (人)
guest room 004 AKI INOMATA	11月12日(火) ～12月28日(土)	41	5,125

①-2 所蔵作家等についての主な対面調査実績

調査内容	時期	調査地	調査目的
千住博に関する調査	4月	小倉北区	a
ワークショップに関する調査(平田敦司)	4月	下関市	d
江藤幸男に関する調査	5月	戸畑区	b、c
平田逸治旧蔵資料調査	5月	小倉南区	c
サイトウマコトに関する調査	5月、7月	東京都渋谷区	a、b
小野耕石に関する調査	5月、11月	長野県北佐久郡軽井沢町	a
藤野忠利に関する調査	6月、11月	宮崎県宮崎市	b、c
中ザワヒデキ、草刈ミカに関する調査	7月	東京都目黒区	a
AKI INOMATAに関する調査	7月	東京都新宿区	a、b
市原えつこに関する調査	7月	東京都新宿区	a
木村晃郎に関する調査	7月、8月	小郡市	c
平田逸治に関する調査	7月	小倉南区	c
青木野枝に関する調査	7月	鹿児島県始良郡	c
藤原新也に関する調査	7月～1月	東京都渋谷区	a
高橋秀、藤田桜に関する調査	7月～2月	東京都世田谷区、岡山県倉敷市、兵庫県伊丹市、戸畑区	a、b、c
高田一夫に関する調査	8月	八幡西区	c
院展作家(小野田尚之、岸野香)に関する調査	9月	東京都台東区	a
石井勢津子に関する調査	10月	東京都目黒区、文京区、中央区、港区	a
三沢厚彦に関する調査	11月	神奈川県茅ヶ崎市常盤町	a
藤田禅に関する調査	11月	若松区	c
野見山暁治に関する調査	12月、2月	東京都練馬区	b、c
菅実花に関する調査	12月	千葉県松戸市	a
風間サチコに関する調査	12月	東京都墨田区	a

平川紀道に関する調査	12月	東京都港区	a
ヤノベケンジに関する調査	12月	京都市中京区	a、c
平野遼に関する調査	12月、1月	下関市	a、c
船越達雄に関する調査	1月	行橋市	c
安藤義茂に関する調査	1月	行橋市	c
後藤愛彦に関する調査	1月	静岡県三島市	c
鍛冶秀雄に関する調査	3月	八幡東区	a

* 調査目的

a 展覧会の開催 b 作品・資料等の収集 c 所蔵作家・作品の調査 d 教育普及

<参考> コレクション展

年度	特集テーマ	主な出品作家
令和元年度	①没後30年 寺田政明 描く故に我あり ②サイトウマコトのグラフィック ③鉄	①寺田政明 ほか ②サイトウマコト ほか ③野見山暁治、和田三造 ほか

<参考> 自主企画展等

年度	展覧会名	主な出品作家
平成30年度	①森山安英 解体と再生 ②ブルーノ・ムナーリ ③石川直樹 この星の光の地図を写す ④没後80年 青柳喜兵衛とその時代 ⑤1968年—激動の時代の芸術 ⑥ジョルジュ・ルオー 聖なる芸術とモデルニテ	①森山安英 ②ブルーノ・ムナーリ ③石川直樹 ④青柳喜兵衛 ⑤高松次郎、横尾忠則ほか ⑥ジョルジュ・ルオー
令和元年度	①千住博展 日本の美を極め、世界の美を拓く ②日本画の革命児 堂本印象 1891—1975 ③にじいろのさかな原画展—マーカス・フィスターの世界— ④サイトウマコト 臨界—Criticality— ⑤高橋秀+藤田桜 素敵なふたり	①千住博 ②堂本印象 ③マーカス・フィスター ④サイトウマコト ⑤高橋秀、藤田桜

(2) 所蔵作家のアーカイヴ整備、研究論文・口頭発表

令和元年度の取組み(目標)	①サイトウマコト、高橋秀の自主企画展にあたり、論文公開や口頭発表を行う。
---------------	--------------------------------------

①-1 研究論文等の公表状況

論文等	発表者	発表媒体
「溢れんばかりの構想 水沼啓和さんを悼む」	那須孝幸	「美術館連絡協議会特集」『読売新聞』(全国版)5月30日朝刊
「森山安英—解体と再生 北九州市立美術館」	小松健一郎	『デアルテ』(九州芸術学会誌)第35号

「高橋 秀—北九州との関わり」	清田幸枝	図録『高橋秀＋藤田桜—素敵なふたり』
「サイトウマコト 臨界から」	奥田亜希子	図録『サイトウマコト 臨界—Criticality—』
「御供 白髪 of 仙人掌—山口勝弘—」	那須孝幸	「追悼 山口勝弘：僕たちのヤマカツ先生」展（筑波大学大学会館アートスペース）寄稿
「行為するわたしたち——異種／同種間の協働のひろがり」	小松健一郎	図録『guest room 004 AKI INOMATA 相似の詩学——異種協働のプロセスとゆらぎ』

①－２ 口頭発表等の状況

口頭発表等	発表者	場所
河伯洞読書会 発表「青柳喜兵衛作《天翔ける神々》をめぐって」	重松知美	火野葦平旧居・河伯洞
講義「地域の文化と歴史 北九州市立美術館 建築とコレクション」	那須孝幸	北九州市立大学
f-musenet ICOM Kyoto 2019 報告会「プレナリーセッション〈被災時の博物館〉およびパネルディスカッション〈マンガ展の可能性と不可能性〉概要報告」	重松知美	北九州市立美術館
ミュージアム・カフェ「サイトウマコト 臨界」トーク	奥田亜希子	北九州文学サロン
八幡南ロータリークラブ例会「サイトウマコト 臨界」レクチャー	奥田亜希子	北九州市立美術館
トークセッション博物館×美術館「棟方志功からの想像力」 講演「浮世絵の魅力と北九州市立美術館の浮世絵コレクション」	重松知美	北九州市立自然史・歴史博物館
トークセッション博物館×美術館「棟方志功からの想像力」 講演「北九州市立美術館の版画コレクションと北九州ゆかりの版画家」	落合朋子	北九州市立自然史・歴史博物館
「AKI INOMATA 異種協働のプロセスとゆらぎ いきものがいきものをいきものといきいきと語るタベ」	小松健一郎	GALLERY SOAP
「北九州市立美術館の教育普及」	小松健一郎	西日本総合展示場新館
「高橋秀＋藤田桜素敵なふたり」展 関連イベントアーティストトーク①	清田幸枝	北九州市立美術館
「高橋秀＋藤田桜素敵なふたり」展 関連イベントアーティストトーク②	清田幸枝	北九州市立美術館

① - 3 研究内容に関する図録、冊子、解説カード等の作成状況

② 展覧会名・事業名	冊子	発行部数
サイトウマコト 臨界—Criticality—	図録 B4 判変形 168頁	850
guest room 004 AKI INOMATA 相似の詩学——異種協働のプロセスとゆらぎ	小冊子 A3 判変形特殊3回折り	1,500
ミュージアム・ツアー リーフレット	リーフレット 297mm×297mm	10,000

(3) 特色ある展覧会（コレクション展・自主企画展）の実現

令和元年度の取組み（目標）	<p>①テーマの異なる3つのコレクション展（寺田政明、サイトウマコトのグラフィック、鉄）を開催する。</p> <p>②サイトウマコト、高橋秀、藤田桜を紹介する自主企画展を開催する。</p>
---------------	--

① コレクション展の開催状況

② 展覧会名	会期	開催日数	入場者数(人)
コレクション展Ⅰ 特集 没後30年 寺田政明 描く故に我あり	4月2日(火) ～7月12日(金)	89	8,305
コレクション展Ⅱ 特集 サイトウマコトのグラフィック	8月17日(土) ～12月28日(土)	115	11,941
コレクション展Ⅲ 特集 鉄	2月22日(土) ～5月6日(水) ※コロナ感染予防のため2月28日～5月6日まで臨時休館	5	374
合 計		209	20,620

② 自主企画展等の開催状況

展覧会名	会期	会場	開催日数	入場者数(人)
高野山金剛峯寺襖絵完成記念 千住博展 日本的美を極め、世界的美を拓く	4月23日(火) ～6月16日(日)	北九州市立美術館分館	55	23,517
日本画の革命児 堂本印象 1891-1975	6月29日(土) ～8月18日(日)	北九州市立美術館	43	6,632
刊行25周年記念に じいろのさかな原画展—マーカス・フィスターの世界—	7月13日(土) ～9月1日(日)	北九州市立美術館分館	50	14,194
サイトウマコト 臨界—Criticality—	9月14日(土) ～11月10日(日)	北九州市立美術館	50	3,320

高橋秀＋藤田桜 素敵なふたり	年1月4日（土） ～2月24日（月）	北九州市立美術館	45	4,767
合 計			243	52,430

（４） 他館や他機関と共同企画の実施

令和元年度の 取組み（目標）	①サイトウマコト展、高橋秀・藤田桜展、堂本印象展において、他館等（世田谷美術館、美術館連絡協議会等）との連携企画を開催する。
-------------------	--

①他館と連携した自主企画展等の開催結果

展覧会名	会期	会場	開催日数	入場者数(人)
日本画の革命児 堂本印象 1891-1975	6月29日（土） ～8月18日（日）	北九州市立美術館	43	6,632
サイトウマコト 臨 界－Criticality－	9月14日（土） ～11月10日（日）	北九州市立美術館	50	3,320
高橋秀＋藤田桜 素敵なふたり	1月4日（土） ～2月24日（月）	北九州市立美術館、世田谷美術館、倉敷市立美術館、伊丹市立美術館	45	4,767
合 計			138	14,719

評価項目 3 : 交流～教育普及・地域交流

(1) 学校と連携した学習プログラムの実施

令和元年度の取組み（目標）	<p>① 全市立小学校3年生を対象に「ミュージアム・ツアー」を実施し、対話型鑑賞を実践する。30年度の実施結果を踏まえ、ツアー開始時間等の見直しを行うと同時に、ガイドについては習熟を図るため、フォローアップ研修を実施する。</p> <p>② 現行のミュージアム・ツアーのプログラムにいのちのたび博物館を加えることにより、社会見学プログラムとしての要素を付加し、学校が参加しやすいツアーを試行実施する。</p>
---------------	--

① ミュージアム・ツアーの実施状況

	R 元年度	H30年度
参加校	131校 (1校学校行事のため中止) うち、ミュージアムパーク・ ツアー参加校 29校	129校 (1校台風のため中止)
参加者数	8,005人 うち児童数7,537人 うち引率者数 469人	8,167人 うち児童数7,730人 うち引率者数 437人

①-2 ガイドスタッフに対する研修等の実施状況

実施月	研修	内容
5月	事前研修	基本研修
8月	フォローアップ研修	展示替え作品の確認、事例紹介、スタッフ同士の情報交換
10月・11月	フロアレクチャー	展示作品の解説、スタッフ同士の情報交換

<参加校の満足度（アンケート結果）>

(1) 総評

学校アンケートから、ミュージアム・ツアー参加についての問いでは、130校中129校から満足またはやや満足との回答が得られた。やや不満と回答した学校は、実施時間が短すぎるとの指摘だった。子どもたちの反応についての問いは130校すべてから満足・やや満足の回答を得た。このことから、好評だったといえる。

(2) スタッフ・ガイドの対応

美術館、ガイドへの評価は満足・やや満足のみでの回答となり、教員からの不満は見られない結果となった。美術館の対応については130校中129校、ガイドの対応についての問いでは130校中128校が満足・やや満足と回答した。やや不満と回答した学校が6月のみであることから、ガイドスタッフの研修不足の可能性も含めて改善を検討する。不満内容の記述は特にみられなかったが、ツアー前のガイド研修の内容を見直す必要がある。時間配分を考慮し、限られた時間の中で児童との対話型鑑賞を深めていかなければならないため、臨機応変に行動する力や対人スキルを高めていく必要がある。児童との対話に関して過去の事例を挙

げるなど、より実践的な研修構成を考えたい。

児童を少人数班にし、対話を軸とした鑑賞を行うことで、他者と自己の見え方や感じ方の違いを発見し、違いを楽しむ発言が多く聞かれた。北九州市立美術館をはじめ訪れる教員も多く、児童だけでなく教員にも美術館に興味を持ってもらう機会となった。また鑑賞方法に関しても授業の参考にしたいという意見が聞かれた。

(3) 説明会・事前打ち合わせ

前年度アンケート結果を受け、令和元年度については、午後の開始時間の見直し、学校説明会の中止等を行った。ツアーを実施した130校のうち、電話での事前打ち合わせは112校、美術館へ来館は18校であった。電話打ち合わせのみでも、十分事前準備ができたとの声が多かった。事前打ち合わせに関しては2校、バスの手配では3校から不満・やや不満の回答があった。電話打ち合わせ可能となったことに加え、東田ミュージアムパーク事業と連携したことで学校側にとって分かりづらい点があったことが理由と見られる。

前年度に比べ、教員の撮影マナー・作品接触違反の増加が美術館監視スタッフから報告されている。事前打ち合わせを電話で行ったことで、教員に対する美術館マナーの周知徹底が不足した。打ち合わせ時の口頭説明ももちろんだが、送付資料にも分かりやすい注意事項の記載が必要。またツアー当日に直接伝達する時間を設けることも検討したい。

(4) 実施日時

実施日に関する問いでは、7校が不満・やや不満と回答した。特に7月と12月実施校から低評価の回答が多く、学期末に実施する難しさを示した形となった。該当の時期に来館する学校へ、丁寧な説明や配慮が必要である。

実施時間に関しては、午後の開始時間を見直すことで給食時間の調整に関する問題は大きく改善された。今年度の不満・やや不満の回答からは、ゆっくり鑑賞するために実施時間を延長したいという意見や、児童の集中力が続かないため実施時間を短くしたいなど、児童の反応を示す意見が見られた。

<参考> 鑑賞教室（※市教育委員会主催事業）、館内授業の実施状況

会場	月日	時間	学校名・学年	人数 (人)
本館	4月30日	11:00~13:00	佐賀県立佐賀北高等学校	71
分館	4月30日	13:30~14:30	佐賀県立佐賀北高等学校	71
本館	5月25日	11:00~12:30	熊本県立第二高等学校 美術科	85
分館	6月4日	12:50~13:50	北九州市立石峯中学校※	48
本館	7月3日	14:20~15:20	北九州市立槻田中学校※	102
分館	8月1日	10:15~11:00	おひさま幼稚園	32
分館	8月2日	10:00~11:00	金田保育園	42
分館	8月2日	11:00~12:00	洗心保育園	34
本館	8月7日	9:30~11:30	北九州市立広徳中学校 美術部	15
分館	8月8日	10:15~11:00	おひさま幼稚園	28
分館	8月28日	10:00~11:00	学校法人 神理学園 たんぽぽ保育園	15

本館	8月28日	10:45~12:15	近畿大学 建築研究会	42
本館	8月30日	9:30~11:00	早稲田大学 Perspective 研究会	18
分館	8月30日	10:00~11:00	学校法人 神理学園 たんぽぽ保育園	14
本館	9月26日	14:45~16:15	有明高等専門学校建築コース3年	46
本館	10月4日	14:00~15:00	九州工業大学 工学部 建築社会工学科 建築学コース	31
本館	11月1日	10:00~14:30	北九州市立永犬丸中学校	44
本館	11月8日	13:30~15:10	北九州市立大谷中学校	86
本館	11月9日	10:30~13:30	上毛町立上毛中学校	20
本館	11月22日	11:25~12:25	鹿児島県工学院専門学校	34
本館	11月22日	14:30~15:30	麻生情報ビジネス専門学校 北九州校	56
分館	1月5日	10:30~12:00	大分県中津市立緑ヶ丘中学校 美術部	21
本館	1月10日	13:45~15:20	北九州市立湯川中学校※	115
本館	1月23日	9:30~11:30	東筑紫短期大学 保育学科 2年生	43
分館	1月30日	14:00~15:00	北九州市立八咫中学校※	55
分館	2月4日	10:30~11:30	幸幼稚園	53
分館	2月7日	10:20~10:50	北九州市立若松中学校 特別支援学級	7
分館	2月14日	10:20~10:50	北九州市立若松中学校 特別支援学級	7
令和元年度合計				28回 1,235
平成30年度合計				23回 1,249

(2) 特色あるワークショップ・講演会の実現

令和元年度の取り組み（目標）	<ul style="list-style-type: none"> ① にじいろのさかな展と連動したワークショップを行う。 ② 各展覧会で講演会やギャラリートークを行う。 ③ 長期ワークショップ「ぬいかけの植物園計画室」を実施する。 ④ 美術館の役割を知ってもらうための「美術館探検」を行う。
----------------	---

① ワークショップ実施状況

月日	時間	会場	事業名	人数
8月18日	14:00~16:00	分館展示室、北九州市立水環境館	にじいろのさかなをウォッチング！	33
8月24日	10:00~11:30	エデュケーションルームA 本館企画展示室	ミュージアム・ピクニック①	14

8月24日	14:00~15:30	エデュケーションルームA 本館企画展示室	ミュージアム・ピクニック②	18
9月21日	10:00~11:30	エデュケーションルームA 本館企画展示室	ミュージアム・ピクニック③	26
9月21日	14:00~15:30	エデュケーションルームA 本館企画展示室	ミュージアム・ピクニック④	23
10月20日	10:30~15:00	エデュケーションルームA、本館館内、美術の森	探検スゴロク美術館！？	17
11月4日	13:30~16:30	本館展示室、レクチャールーム	美術体験・からだが好きことから始めよう！カオカオ・ミュージアム@北九州市立美術館 Vol. 3	38
2月1日	14:00~16:00	エデュケーションルームA	布貼り絵に挑戦しよう！	34
2月24日	10:00~12:00	北九州イノベーションギャラリー 工房	メタル・アニマルをつくろう！①	15
2月24日	14:00~16:00	北九州イノベーションギャラリー 工房	メタル・アニマルをつくろう！②	13
3月14日	14:00~16:00		君もアーティストだ (コロナ感染拡大防止の観点から中止)	0
令和元年度合計				12回 231
平成30年度合計				7回 223

① - 1 講演会の開催状況

会場	月 日	講 演 内 容	講 師	参加数(人)
本館	4月26日	講演会 「院展の作品について」	日本美術院同人：手塚雄二・吉村誠司・井手康人、 学芸員：長峰真奈美	110
	4月26日	作品研究会	日本美術院同人：手塚雄二・吉村誠司・井手康人	50
	6月1日	講演会 「父・寺田政明 絵と人生」	俳優：寺田農、 学芸員：山下理恵	135
	7月27日	講演会 「パワフルな芸術家、堂本印象」	京都府立堂本印象美術館主任学芸員：山田由希代、 学芸員：重松知美	100

	9月15日	「サイトウマコト展」スペシャルトーク	美術家：サイトウマコト 小山登美夫ギャラリー 代表：小山登美夫、 学芸員：奥田亜希子	103
	2月15日	「高橋秀＋藤田桜展」ギャラリートーク（対談形式による講演）	現代美術家：高橋秀、布 貼り絵作家：藤田桜、学 芸員：清田幸枝	200
分館	4月23日	千住博氏スペシャルトーク	日本画家：千住博、 毎日新聞西部本社学芸 課長：渡辺亮一、 学芸員：河村朱音	220
	9月9日	「倉本聰展」ギャラリートーク	脚本家：倉本聰	447
	11月2日	「西本祐貴北九州のキセキ展」ライブパフォーマンス＆サイン会①	墨絵アーティスト：西本 祐貴	292
	11月2日	「西本祐貴北九州のキセキ展」ライブパフォーマンス＆サイン会②	墨絵アーティスト：西本 祐貴	318
	1月12日	「日本の切り絵 5人のミ ューズ展」実演会	切り絵アーティスト：蒼 山日奈	200
令和元年度合計 11回				2,175
平成30年度合計 7回				729

②-2 ギャラリートークの開催状況

会場	月 日	内 容	講師・担当者	参加 数 (人)
本館	4月20日	コレクション展Ⅰギャラリートーク	学芸員：山下理恵	28
	4月27日	院展ギャラリートーク	日本美術院同人：井手 康人	46
	4月27日	院展ギャラリートーク	日本美術院同人：井手 康人	64
	5月11日	コレクション展Ⅰギャラリートーク	学芸員：山下理恵	20
	6月29日	コレクション展Ⅰギャラリートーク	学芸員：山下理恵	18
	7月13日	「堂本印象展」ギャラリートーク	学芸員：重松知美	30
	8月10日	「堂本印象展」ギャラリートーク	学芸員：重松知美	30
	9月21日	「サイトウマコト展」ギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	3
	9月28日	「サイトウマコト展」ギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	24

	9月29日	コレクション展Ⅱギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	14
	10月12日	コレクション展Ⅱギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	11
	10月26日	「サイトウマコト展」ギャラリートーク	学芸員：奥田亜希子	15
	11月23日	コレクション展Ⅱギャラリートーク	学芸員：小松健一郎	20
	12月7日	コレクション展Ⅱギャラリートーク	学芸員：小松健一郎	21
	1月11日	「高橋秀＋藤田桜展」ギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	21
	1月26日	「高橋秀＋藤田桜展」ギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	34
	2月1日	「高橋秀＋藤田桜展」ギャラリートーク	布貼り絵作家：藤田桜	65
	2月9日	「高橋秀＋藤田桜展」ギャラリートーク	学芸員：清田幸枝	30
	2月22日	コレクション展Ⅲギャラリートーク	学芸員：落合朋子	21
	3月28日	コレクション展Ⅲギャラリートーク（臨時休館に伴い中止）	学芸員：落合朋子	0
分館	5月10日	「千住博展」ギャラリートーク	学芸員：河村朱音	50
	5月24日	「千住博展」ギャラリートーク	学芸員：河村朱音	58
	6月7日	「千住博展」ギャラリートーク	学芸員：河村朱音	80
	7月13日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	森のおはなし会	21
	7月20日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	おはなしポケット	26
	7月28日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	森のおはなし会	28
	8月3日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	勝山ポッポおはなし会	40
	8月10日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	勝山ポッポおはなし会	43
	8月17日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	おはなしポケット	42
	8月24日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	おはなしポケット	50
	8月31日	「にじいろのさかな原画展」読み聞かせ会	森のおはなし会	58
	1月11日	「日本の切り絵 5人のミュージズ展」ギャラリートーク・サイン会	切り絵アーティスト：蒼山日奈	80
	1月12日	「日本の切り絵 5人のミュージズ	切り絵アーティスト	80

		展」ギャラリートーク・サイン会	ト：蒼山日奈	
		令和元年度 合計 32回		1,171
		平成30年度 合計 32回		1,740

※ ②-1～2の合計

令和元年度			平成30年度		
合計	回数	42	合計	回数	39
	参加数(人)	3,346		参加数(人)	2,469

③長期ワークショップ「ぬいかけの植物園計画室」実施状況

月日	時間	会場	事業名	人数
12月21日	10:30～12:00	レクチャー ルーム	ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ①	53
12月21日	13:30～16:30		ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ②	22
12月22日	10:30～12:00		ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ③	29
12月22日	13:30～16:30		ぬいかけの植物園計画室 ワークショップ④	22
令和元年度 合計 4回				126
平成30年度 合計 6回				1,122

(3) ボランティア組織の運営

令和元年度の取組み(目標)	① プロジェクト班、鑑賞サポート班、美術情報班の3班に分かれた、新たな体制でのボランティア活動を支援する。 ② ボランティア活動を充実させるための研修・講義を行う。
---------------	---

① 勉強会・各班活動

今年度の活動内容

○鑑賞サポート班

・館内案内、展覧会概要の解説に向けた準備と実施

○プロジェクト班

・ワークショップなどの教育普及活動の企画と実施

・ボランティア向けの勉強会、研修旅行などの企画

○美術情報班

・資料整理(新聞の美術関連記事の切り抜き、展覧会広報物の整理)

※コロナ感染拡大防止による美術館臨時休館に伴い、ボランティアも2020年2月末より活動休止している。

年月日	内容
4月6日、10月5日、	ボランティア総会
4月6日	「院展」レクチャー(長峰)
5月18日	「コレクション展I」レクチャー(山下)

6月8日	「千住博展」レクチャー（河村）
7月13日	「堂本印象展」レクチャー（重松）
8月31日	レクチャー（清水）
9月28日	「サイトウマコト展」レクチャー（奥田）
11月16日	研修「美術館探検」（美術家、元宮城県美術館教育普及部長：齋正弘）
12月14日	レクチャー（那須）
1月11日	「素敵なふたり展」レクチャー（清田）
2月8日	「コレクション展Ⅲ」レクチャー（落合）
10月20日	ワークショップ「探検スゴロク美術館！？」実施（プロジェクト班）
12月21日、12月22日	長期ワークショップ《ぬいかけの植物園計画室》補助（プロジェクト班）
4月20日、5月11日、6月15日、7月20日、8月3日、9月7日、10月5日、10月19日、11月9日、12月7日、12月14日、1月18日、2月22日	鑑賞サポート班活動
4月20日、5月11日、6月15日、7月20日、8月3日、9月7日、10月5日、10月19日、11月30日、12月7日、12月14日、1月18日、2月22日	美術情報班活動
4月13日、5月25日、6月22日、7月6日、8月17日、9月14日、10月5日、10月12日、11月30日、12月14日、1月25日、2月15日	プロジェクト班活動

（４）他館や他機関との連携

令和元年度の取組み（目標）	<p>① 北九州芸術劇場と連携し、コレクション展をテーマにした公演「切り裂かれたキャンバス」を行う。</p> <p>② 朝倉市と共同した被災地支援（朝倉市の児童を対象にしたミュージアム・ツアー）の実施を検討する。</p>
---------------	--

① 北九州芸術劇場との連携

公演名	会期	会場	入場者数(人)	満足度
切り裂かれたキャンバス～「マネとマネ夫人像」をめぐって	5月3日（金・祝）～5月6日（月・振）	北九州市立美術館本館エデュケーションルームA	319	「再観覧希望」の質問に対し、84%が「はい」と回答。

② 朝倉市と共同した被災地支援の検討

被災地の児童を美術館に招待するミュージアム・ツアーの実施について検討をおこなったが、福岡県館長連絡協議会加盟館との協議の中で、甘木歴史資料館で合同ワークショップを実施することになったため実施を見送った。ワークショップのブローチ作成コーナーに美術館コレクションの画像提供のみを行った。

③ 講座協力・ワークショップ等

(※東田ミュージアムパーク事業への協力)

月 日	時 間	会場	事業名	人数
10月26日	11:00 ~ 17:00	東田大通り公園テント	「ミュージアムワークショップ シルクスクリーンでポストカードをつくろう！」	12
10月26日	11:00 ~ 17:00	東田大通り公園テント	「ミュージアムワークショップ 消しゴムハンコで紙雑貨をつくろう！」	100
10月26日	14:00~16:00	北九州市立自然史・歴史博物館 講座室	「博物館×美術館 棟方志功からの想像力」登壇者：富岡優子（博物館）、重松知美（美術館）、落合朋子（美術館）、司会：日比野利信（博物館）	30
合計 3回				142

評価項目 4 : 広報～利用促進のための情報発信

(1) 現代社会に対応したマーケティング、広報戦略

令和元年度の取組み（目標）	① 美術館に対する市民のニーズを把握するため、アンケート方法の見直しを行う。（出口調査、館外での実施など） ② 美術館公式ツイッター又はフェイスブックの開設を検討する。 ③ 旅行会社等への積極的なPR活動に努める。 ④ インバウンド用パンフレットを積極的に活用する。
---------------	--

① アンケート方法の見直し

- ・小倉駅観光案内所で館外アンケートを実施した。

期間：1月6日～25日

人数：100名

- ・アンケート回収率を高めるため「素敵なふたり」展においてアンケート用紙の窓口での手渡し及びインセンティブとして回答者には絵葉書をプレゼントした。

② ツイッター、フェイスブック開設の検討状況

展覧会毎にツイッターの開設を行った。美術館公式ツイッター等の開設については、引き続き検討する。

ツイッターを開設した企画展	・千住博展 日本的美を極め、世界的美を拓く ・日本の革命児 堂本印象 1891-1975 ・にじいろのさかな原画展—マーカス・フィスターの世界—
フェイスブックを開設した企画展	なし

③ 旅行会社等へのPR活動状況

- ・令和元年度は、市民センター（生涯学習事業）に対しPR活動を実施した。結果、2つの市民センターから展覧会鑑賞、事業説明会の要望をいただいた。
- ・団体利用実績があるカルチャーセンターを、ポスターチラシ発送リストに追加し、展覧会ごとにPRを実施した。

⑤ インバウンド用パンフの活用

英語版については、3000部増刷し、市庁舎等に配置した。

(2) 他館や他機関との連携

令和元年度の取組み（目標）	① 他館と連携した割引特典等の企画を実施する。 ② 美術館友の会会報誌による展覧会情報等の発信に努める。
---------------	---

① - 1 他館と連携した割引特典等の企画の実施状況

- ・共催企画展「倉本聰の仕事と点描画展」において小倉昭和館と連携し倉本聰氏脚本の映画を上映。相互PRを実施した。
- ・共催企画展「西元祐貴 北九州のキセキ」展の開催にあたり小倉城・小倉城庭園と連携し相互の割引特典を企画した。

① - 2 近隣美術館との交流・連携を図る。

館長連絡協議会	福岡県及び北九州市内の美術館・博物館で組織する館長連絡協議会において、交流・連携を深める
福岡県博物館協議会	福岡県内の美術館・博物館で組織する福岡県博物館協議会において、交流・連携を深める。

② 美術館友の会会報誌（森の小経）の発行状況

発行日	特集
令和元年4月25日	千住博展 再興第103回院展 コレクション展Ⅰ（没後30年 寺田政明 描く故に我あり） 切り裂かれたキャンバス～「マネとマネ夫人像」をめぐって
令和元年7月25日	日本画の革命児 堂本印象 1891-1975 にじいろのさかな原画展—マーカス・フィスターの世界—
令和元年8月25日	サイトウマコト 臨界 コレクション展Ⅱ（サイトウマコトのグラフィック）
令和2年1月25日	高橋秀+藤田桜 素敵なふたり コレクションⅢ（鉄）

発行部数 1, 200部 × 4回 = 4, 800部

5 環境 ～快適なアメニティ空間の演出～

(1) ミュージアム機能・設備の強化

令和元年度 の取組 み（目標）	① 警備、清掃、受付・監視等の現場会議を行う。 ② 老朽化に伴う事故を防止するため、建物（建築・設備・消防等）点検を徹底する。 ③ アネックス棟の整備計画を検討し、予算の確保に努める。 ④ 消費税の引き上げにあわせ、来館者サービス向上のためカード決済の導入について検討する。
-----------------------	--

① 現場会議の実施状況

令和元年6月、警備、清掃、受付・監視、設備委託事業者との現場会議を実施。来館者への対応、施設の不備状況の再確認、不審車両への対応等について協議した。

② 建物点検の実施状況

特定建築物定期調査、建築設備定期調査、消防設備点検、電気設備精密点検を実施。

（参考）令和元年度 改修（修繕）工事実施状況

美術館本館のレストランの排水管工事、その他施設の不具合箇所について、優先順位に従い修繕工事を実施した。

工事名		金額（万円）
1	レストラン排水管改修工事	466
2	消火ポンプ呼水槽給水管改修工事	9
3	スロープ外壁塗装工事	12
4	エレベーター修繕工事	78
5	消防設備修繕工事	27
6	吸収式冷温水機フロースイッチ取替工事	10
7	アネックス棟雨漏り補修工事	15
8	展示室壁補修工事（定例）	296
9	その他修繕工事	9
合計		922

③ アネックス棟の整備計画及び予算の確保状況

アネックス棟は竣工後33年を経過しており老朽化が著しい。令和元年度は、2カ年にわたる整備計画を策定し予算要求を行った。ただ、本館の美術品搬入エレベーターの更新が必要となり令和2～3年にエレベーター更新工事の実施設計を優先して実施することになった。

来年度も、引き続きアネックス棟の整備予算の確保に努める。

④ カード決済導入の検討状況

カード決済について、数社の事業者ヒアリングを行った。

令和2年度は、市と合同でキャッシュレス決済導入（スマホ決済）にむけた実証実験を実施する。

館外アンケート集計表

実施期間:令和2年1月6日～1月25日

実施場所:小倉駅観光案内所

実施人数:100名

北九州市立美術館アンケート

記入日 年 月 日

今後の美術館の運営の参考とさせていただきたく、アンケートにご協力お願いいたします。

1 性別 男性 女性 回答しない

2 年齢

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代
90歳以上

3 職業等

会社員 公務員 自営業 パート・アルバイト

大学生 短大・専門学校生 高校生 無職

その他（具体的に： ）

4 どちらから来られましたか

北九州市内（門司区、小倉北区、小倉南区、若松区、八幡東区、八幡西区、戸畑区） 福岡県内（ ） その他（ ）

5 日頃SNSを利用していますか？

している（ツイッター フェイスブック インスタグラム）

していない

6 北九州市立美術館（本館・分館）をご存知ですか

本館・分館とも知っている（7へ）

本館だけ知っている（7へ） 分館だけ知っている（7へ）

本館・分館とも知らない（14へ）

●知っていると答えた方

7 北九州市立美術館にいらっしゃったことはありますか

ある（8へ） なし（13へ）

▲あると答えた方

8 どちらへいらっしゃいましたか

本館 分館 両方

9 いらっしゃった目的をお聞かせください（複数選択可）

企画展 コレクション展 ギャラリートーク 講演会 ワークショップ
市民ギャラリー レストラン ミュージアムショップ 建物見学
その他（具体的に： _____）

10 過去1年間で北九州市立美術館に何回程度いらっしゃいましたか

1回 2回 3回 それ以上

11 美術館に関する次の情報（展覧会等）を見たことがありますか

見たことがあるものに、○をつけてください

美術館のホームページ 展覧会のツイッター
新聞広告 テレビCM ラジオCM 小倉駅ジャムビジョン
ポスター（場所： _____） チラシ（場所： _____）
筑鉄黒崎駅前電照看板 西鉄天神バスターミナルデジタルサイネージ

12 美術館へはどのような交通手段で来られましたか？

自家用車 JR 西鉄バス 美術館シャトルバス 徒歩

▲ないと答えた方

13 北九州市立美術館に行ったことがないと答えた方にお聞きします

行ったことがない理由をお聞かせください（複数回答可）

美術に興味がない 行く時間がない 場所が遠い
その他（具体的に： _____）

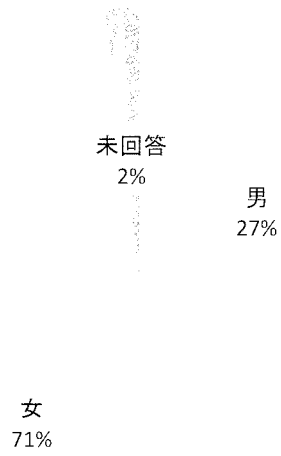
14 北九州市立美術館にどのような展覧会、活動を期待しますか

ご意見をお聞かせください

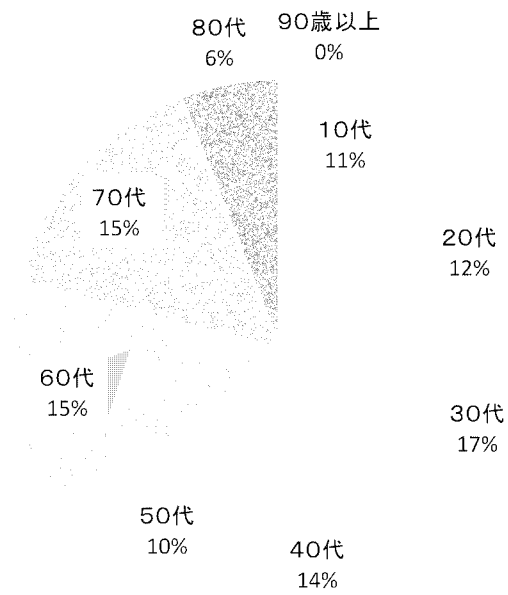
本館	
分館	

本日、招待券をお渡しいたします。ぜひ美術館にお越しになってください。

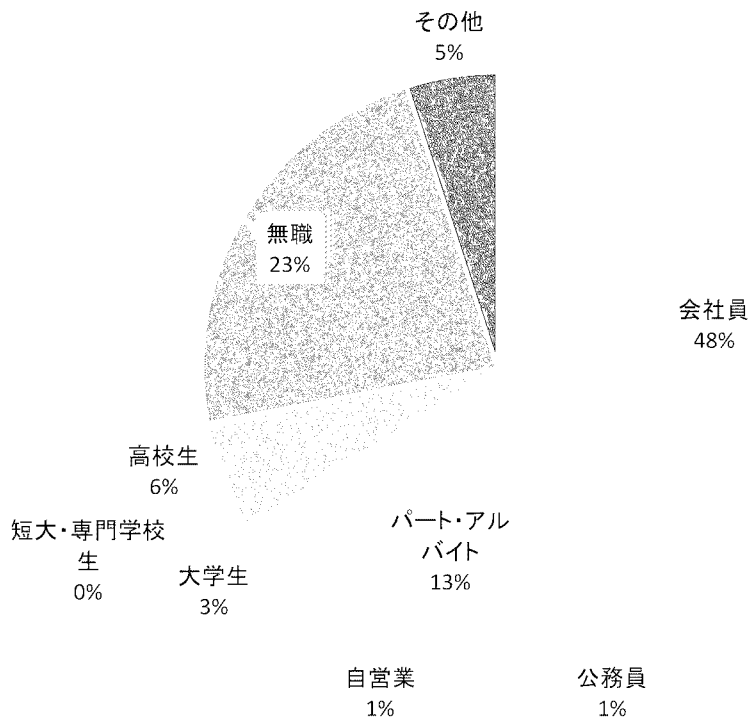
性別



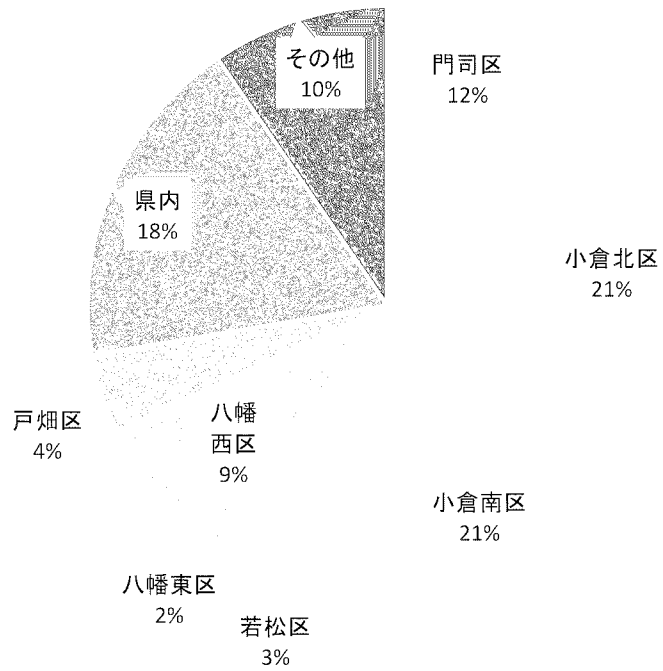
年齡



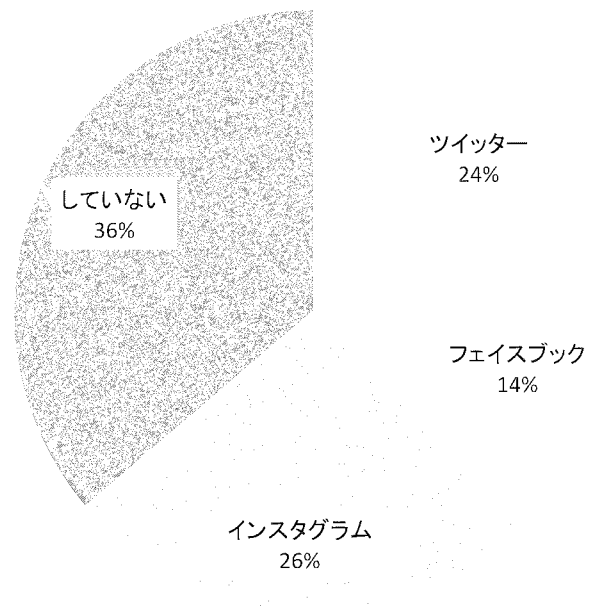
職業



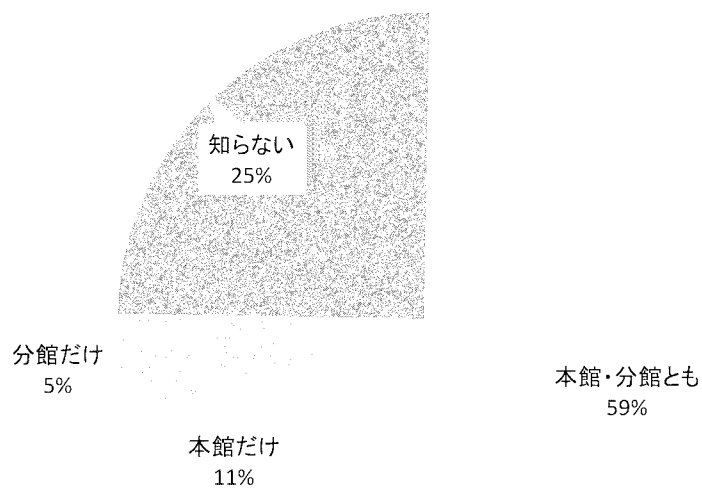
住所



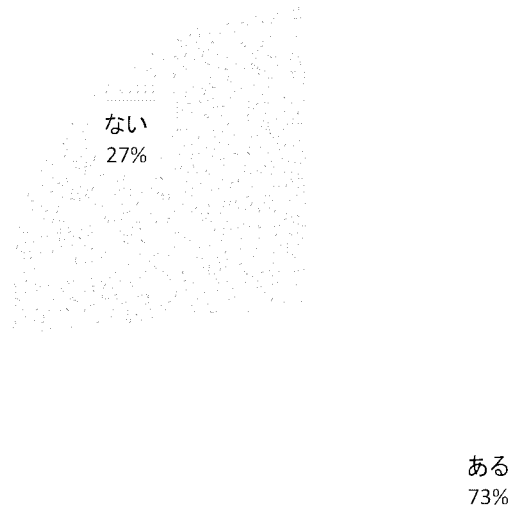
SNSの利用



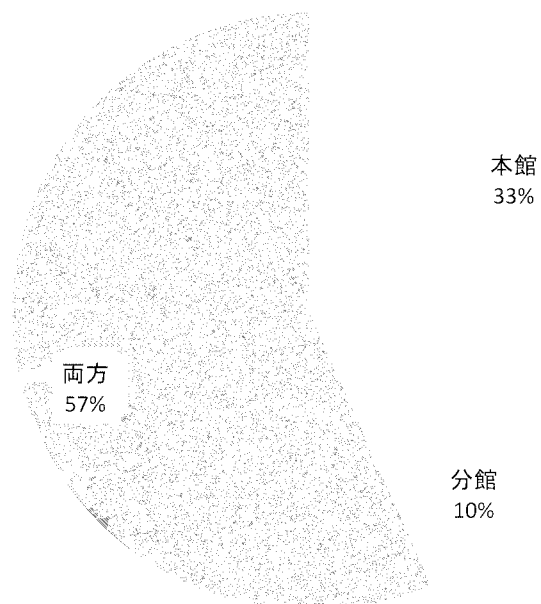
美術館を知っているか



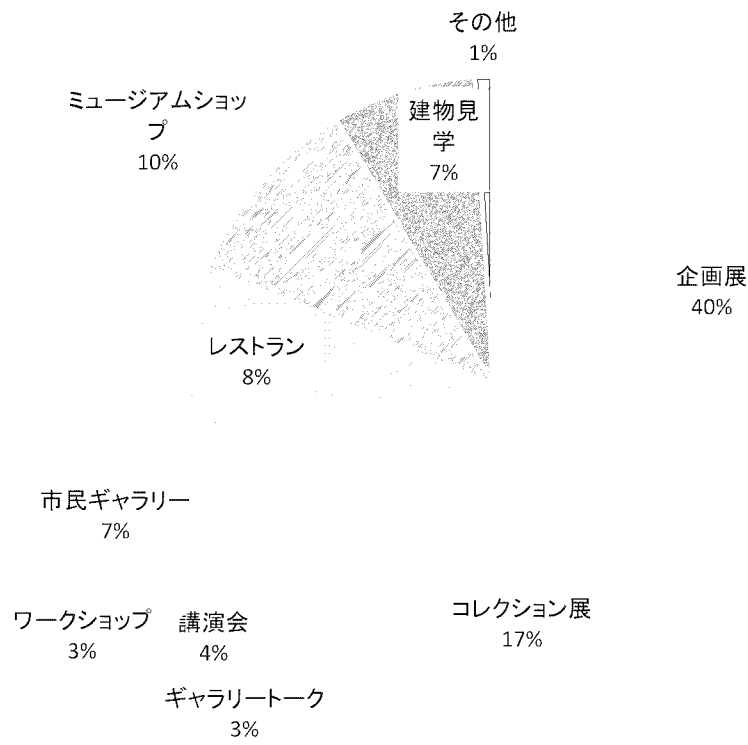
美術館に行ったことがあるか



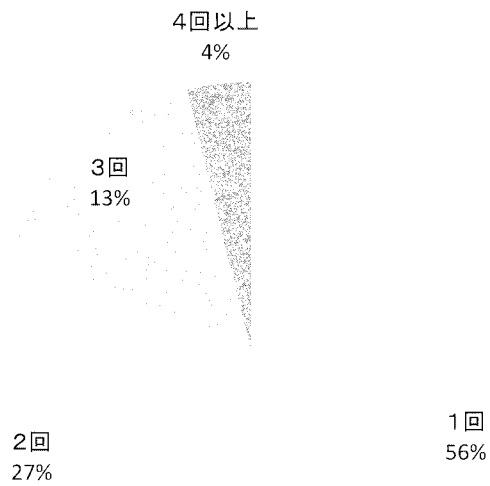
訪問先



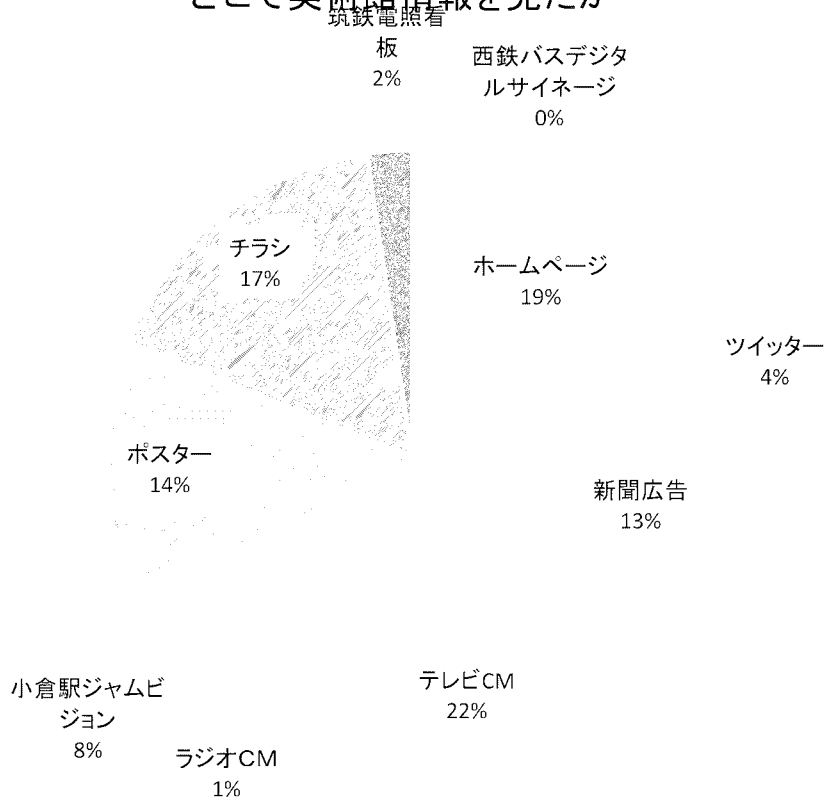
目的



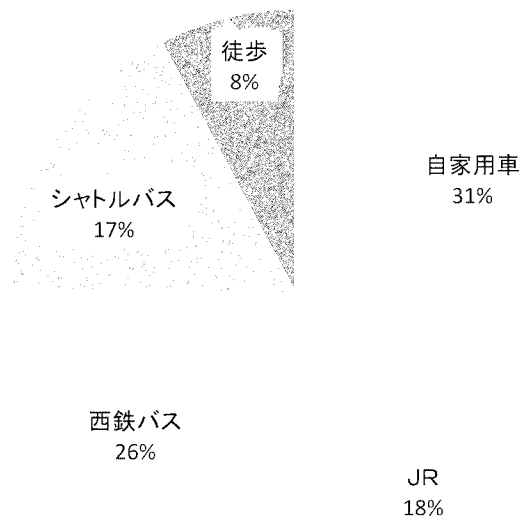
来館回数



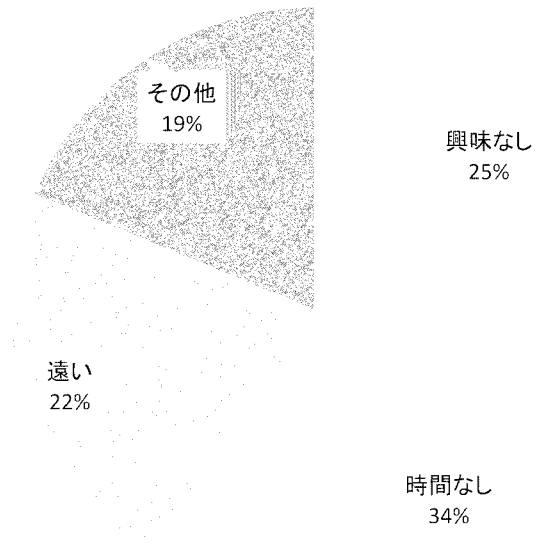
どこで美術館情報を見たか



交通手段



行かない理由



質問3 職業等(その他)	質問4 どこから来たか(その他)	
画家	福岡県内	その他
中学生 3	直方市 3	広島 2
牧師	福岡市 5	埼玉
	宮若市	東京
	行橋市 3	大分
	田川市	長崎県雲仙市
	飯塚市	兵庫県神戸市
		山口県下松市
		姫路

質問9 目的(その他)	質問11 ポスター、チラシの場所	質問13 来館しない理由(その他)
日曜美術館を見て。	会社 小倉駅 3 西鉄バス内 2 黒崎コムシティ ムーブ 小倉駅観光案内所 2 観光案内 モノレール 小倉庭園 リバーウォーク	小倉に詳しくないため 場所がわからない。 興味のあるおもしろそうな展示がない。 気になる展示がない。 引っ越してばかりなので 機会がなかった。

質問14 本館に期待(その他)	質問14 分館に期待 (その他)
ムーミン展 グッズ多め	ムーミン展 グッズ多め
絵本作家の企画展は行くようにしています。たくさん企画して下さるとうれしい。	絵本作家の企画展は行くようにしています。たくさん企画して下さるとうれしい。
小さな子供でも楽しめる展覧会	小さな子供でも楽しめる展覧会
大宰府にある九州国立博物館に来る様な内容を期待したい。	小さな子ども達が集える内容も良いのでは。
著名な人の絵画を増やしてほしい。	いま話題の有名人による北九州の風景画展など
いま話題の有名人による北九州の風景画展など	子どもが喜ぶもの
子どもが喜ぶもの	最近有名な作品、絵画の展示。
国宝級の展示	絵画の展示
本館分館共に昨年度は日本人作家の企画展が目立ちました。海外の作品をもう少し多く企画展示して欲しい。宗教美術(仏教、キリスト教等)も国によっては解釈も作風も違うので面白いと思います。アジアの美術も見てみたいです。中国、韓国はもとより、インド、タイ、モンゴル(ロシア含む)等の国々の作品も良い物があるかも。彫刻も良いですね。とにかくバラエティーに富んだ展示会の企画を	子ども連れで楽しめる体感できる展示を見てみたいです。立地が良いので魅力的な展示があれば行ってみようかなと気軽に思えます。金沢21世紀で昔見た卓球台にピンポン玉があたるとかわいい音がする展示が楽しかったの。そんなふうな。
サザエさん展	千住さんの展示が良かった。
写実系の絵、図鑑(生物)の絵、門司港で以前展示していたようなもの。美術系アートのみでなく。	場所的に来館しやすいので絶えず良いものを期待。
参加しやすいイベントやワークショップがあれば。	ディズニー展
アクセスが悪い	興味があるものが少ない。
中国関係の古典(最近九博でやってたような)	これ以上望みません。
絵画の展示	おもしろい、楽しめるよう。
彫刻展	こちらを本館に。
地元の作家の方も見てみたい。	昔朝日新聞の日曜版に切絵が表紙にあって、毎週楽しみにしていました。あの切絵展をしてほしいと思います。
著名な作家の作品(画家)	印象派

質問14 本館に期待(その他)	質問14 分館に期待 (その他)
本館の企画展は玄人好きな展覧会が多いように感じます。良いのかもしれないが、名前やタイトルだけ見るとなかなか本館まで見に行こうと思わない。最後に行ったのはモネでした。ミナベルホネンとかマリメッコとか若者好きそうですがいかがでしょうか。	子どもも楽しむことができる企画展
遠くて行きにくい。宣伝不足。	現代美術
これ以上望みません。	もっとコンテンポラリーアートの的なものを見せてほしい。
両方とも高齢者の料金を安くしてもらいたい。以前は無料で助かっていました。	キャラクターの展示会を開いてほしい
昔のようにモネ等有名な画家を展示して欲しい。	子どもが興味のある展示があればよい。
街の中をお願いします。	子供向けの本の作家さんの展示があれば行きたいですね。
横山大観、東山魁夷	
印象派	
関東に来てほしい	
北九州は映画のロケ地が多いようで、そういったのを。	
芸能人のトークショー	
油彩、水彩、切絵	
絵画、アニメ、Hony works	
絵画、アニメ(鬼滅の刃など)	
仏像、ガンダム	
現代美術	
良いコレクションをたくさん持っているのを見せてほしい。	
ゴーギャンに関するものとか、高山辰雄先生の作品など	
近代美術	
広報がいまいち。65歳以上が無料だったのが、いつの間にか有料になった事がショック。	
場所の交通手段がわかりにくい。	

事業計画書

市民文化スポーツ局 美術館

1 事業名 美術館アネックス棟機械設備等改修工事

2 事業内容

竣工後33年を経過した美術館アネックス棟の老朽劣化した電気・給排水・空調設備及び屋上防水の改修を行うもの。

- ① 屋上防水改修
- ② 空調設備動力盤更新、空調機器配管・配線更新
- ③ 空調チラー更新、冷温水配管・ダクトの更新

3 事業期間(工程表別紙)

令和2年度 実施設計
令和3年度 改修工事

4 総事業費(概算)

① 実施設計委託料	5, 366千円(令和2年度)
② 工事請負費	149, 919千円(令和3年度)
合計	155, 285千円

